

社 会 資 本 総 合 整 備 計 画

道都札幌にふさわしい活気に満ちあふれた魅力あるまちづくり

（第7回変更）

令 和 8 年 2 月 3 日

北 海 道 札 幌 市

計画の名称	道都札幌にふさわしい活気に満ちあふれた魅力あるまちづくり				重点配分対象の該当	○
計画の期間	令和5年度 ～ 令和10年度（6年間）		交付対象	北海道札幌市		
計画の目標						

持続可能な都市経営を行うため、主要な交通結節点の周辺などに都市機能の集積が進んでいるとともに、市民生活・経済活動を支える持続可能な交通ネットワークの確立を目指す。

具体的には、都市機能の集積については、「札幌市都市再開発方針(H28.3策定)」において、再開発事業の展開により、「魅力的で活力ある都心の創造」や「個性あふれ生活を豊かにする拠点の形成」を目指すこととしている。

また、交通ネットワークについては、「札幌市総合交通計画(R2.3改定)」において、「誰もが安全・安心に移動できるまちづくりのために、路面電車の低床車両導入や軌道施設のバリアフリー化等を進める」とともに、「利便性の高い都心での暮らしなど、札幌らしいライフスタイルを実現するために、新たな運行手段の導入を検討する」こととしており、都心の賑わい創出や公共交通の利用促進につなげたいと考えている。

さらに、同計画では札幌駅交流拠点を重要な交通結節点と位置付けて、歩行空間の充実化やバリアフリー化により、公共交通機関の乗り換え利用者等の快適性、利便性、安全性の向上を目指すこととしている。

これら都市機能の集積と交通ネットワークの充実を一体的に行うことで、相乗効果を発揮し、魅力的で快適な都市の実現を図る。

計画の成果目標（定量的指標）										
- 誰もが都心にアクセスできる利便性の高い交通ネットワークを形成し、都心における駅乗車人員を194千人から220千人に増加 - 再開発事業によるにぎわい創出により札幌駅前通り地下歩行空間（チ・カ・ホ）の歩行者通行量を100千人/日から105千人/日に増加										

定量的指標の定義及び算定式		定量的指標の現況値及び目標値			備考	
		当初現況値	中間目標値	最終目標値		
		(R4)		(R10末)		
都心における駅乗車人員を測定する。【千人】		194	-	220		
札幌駅前通り地下歩行空間（チ・カ・ホ）の歩行者通行量を測定する。【千人】		100	-	105		

全体事業費	合計 (A+B+C)	16,621百万円	A	14,823百万円	B	0百万円	C	1,798百万円	D	0百万円	効果促進事業費の割合 C／(A+B+C+D)	10.82%
-------	---------------	-----------	---	-----------	---	------	---	----------	---	------	---------------------------	--------

交付対象事業

A 基幹事業																		
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）						全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設設計 策定状況	備考
									R5	R6	R7	R8	R9	R10				
A13-001	市街地	一般	札幌市	間接	組合	北5西1・西2地区市街地再開発事業	商業、業務等 3.1ha	札幌市							251	2.03	-	防災・安全移行元
A13-002	市街地	一般	札幌市	間接	組合	北4西3地区市街地再開発事業	商業、業務等 1.7ha	札幌市							6,447	1.02	-	防災・安全移行元
A13-003	都市交通	一般	札幌市	直接	札幌市	路面電車活用推進事業	軌道改良、停留場改良、車両基地	札幌市							4,811		-	
A13-004	都市交通	一般	札幌市	直接	札幌市	公共交通システム検討事業	社会実験	札幌市							479		-	
A16-005	住宅	一般	札幌市	間接	組合	大通西4南地区市街地再開発事業	商業、業務等 2.1ha	札幌市							1,175	2.37	-	防災・安全移行元
A13-006	市街地	一般	札幌市	間接	組合	北4西3地区防災・省エネまちづくり緊急促進事業	商業、業務等 1.7ha	札幌市							250		-	防災・安全移行元
A13-007	都市交通	一般	札幌市	直接	札幌市	札幌駅北口駅前広場歩行空間整備事業	札幌駅北口駅前広場の整備	札幌市							1,410		-	
合計															14,823			

B 関連社会資本整備事業																		
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）						全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設設計 策定状況	備考
									R5	R6	R7	R8	R9	R10				
合計															0			

C 効果促進事業																
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）						全体事業費 （百万円）	備考
									R5	R6	R7	R8	R9	R10		
C13-001	都市交通	一般	札幌市	直接	札幌市	新型低床車両の導入	新型低床車両(6両)の購入	札幌市							1,798	
合計															1,798	
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考
C13-001	デザイン性に優れたバリアフリー対応の低床車両導入は、再開発による建物のリニューアルと一体的に実施することで、賑わい創出と回遊性の向上に繋がり、魅力と活力に満ちたまちづくりに資する。															

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)						全体事業費 (百万円)	備考
									R5	R6	R7	R8	R9	R10		
合計														0.0		
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考	

その他関連する事業																			
計画等の名称				防災性を高める道都札幌のまちづくり（防災・安全）															
A' 基幹事業																			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 （事業箇所）		事業内容 （延長・面積等）	市町村名	事業実施期間（年度）						全体事業費 （百万円）	費用便益比	個別施設設計 策定状況	備考
										R5	R6	R7	R8	R9	R10				
A' 13-001	市街地	一般	札幌市	間接	組合	北4西3地区市街地再開発事業		商業、業務等 1.7ha	札幌市							21,253	1.02	- 防災・安全移行先	
A' 13-002	市街地	一般	札幌市	間接	組合	北4西3地区防災・省エネまちづくり緊急促進事業		商業、業務等 1.7ha	札幌市							10,750		- 防災・安全移行先	
A' 16-003	住宅	一般	札幌市	間接	組合	大通西4南地区市街地再開発事業		商業、業務等 2.1ha	札幌市							19,319	2.37	- 防災・安全移行先	
A' 13-004	市街地	一般	札幌市	間接	組合	北5西1・西2地区市街地再開発事業		商業、業務等 3.1ha	札幌市							38,754	2.03	- 防災・安全移行先	
合計																90,076			
B' 関連社会資本整備事業																			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名		事業内容 （延長・面積等）	市町村名	事業実施期間（年度）						全体事業費 （百万円）	費用便益比	個別施設設計 策定状況	備考
										R5	R6	R7	R8	R9	R10				
																0			
合計																0			
C' 効果促進事業																			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名		事業内容 （延長・面積等）	市町村名	事業実施期間（年度）						全体事業費 （百万円）	費用便益比	個別施設設計 策定状況	備考
										R5	R6	R7	R8	R9	R10				
																0			
合計																0			
D' 社会資本整備円滑化地籍整備事業																			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名		事業内容 （延長・面積等）	市町村名	事業実施期間（年度）						全体事業費 （百万円）	費用便益比	個別施設設計 策定状況	備考
										R5	R6	R7	R8	R9	R10				
																0			
合計																0			
全体事業費			合計 （A' + B' + C'）		90,076百万円	A'	90,076百万円	B'	0百万円	C'	0百万円	D'	0百万円	効果促進事業費の割合 （C+C'）／（（A+A'）+（B+B'）+（C+C'）+（D+D'））			1.69%		

交付金の執行状況

(単位:百万円)

	R5	R6	R7	R8	R9	R10
配分額 (a)	1, 078	3, 795				
計画別流用増△減額 (b)	0	0				
交付額 (c=a+b)	1, 078	3, 795				
前年度からの繰越額 (d)	0	731				
支払済額 (e)	347	3, 323				
翌年度繰越額 (f)	731	1, 203				
うち未契約繰越額 (g)	0	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0				
未契約繰越＋不用率 (h = (g+h)/(c+d)) %	0. 0%	0. 0%				
未契約繰越＋不用率が10%を超えている場合その理由						

※ 令和5年度以降の各年度の決算額を記載。

事前評価チェックシート

計画の名称： 道都札幌にふさわしい活気に満ちあふれた魅力あるまちづくり

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性	
①都市再生基本方針との適合等 1) まちづくりの目標が都市再生基本方針と適合している。	○
I. 目標の妥当性	
①都市再生基本方針との適合等 2) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性	
②地域の課題への対応 1) 地域の課題を踏まえてまちづくりの目標が設定されている。	○
I. 目標の妥当性	
②地域の課題への対応 2) まちづくりの必要性という観点から地区の位置づけが高い	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等 3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等 4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等 5) 地域資源の活用はハードとソフトの連携等を図る計画である。	○
II. 計画の効果・効率性	
④事業の効果 1) 十分な事業効果が確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
④事業の効果 2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性	
⑤地元の熱意 1) まちづくりに向けた機運がある。	○
III. 計画の実現可能性	
⑤地元の熱意 2) 住民・民間事業者等と協力して計画を策定している。	○
III. 計画の実現可能性	
⑤地元の熱意 3) 継続的なまちづくりの展開が見込まれる。	○
III. 計画の実現可能性	
⑥円滑な事業執行の環境 1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○

(参考図面)

